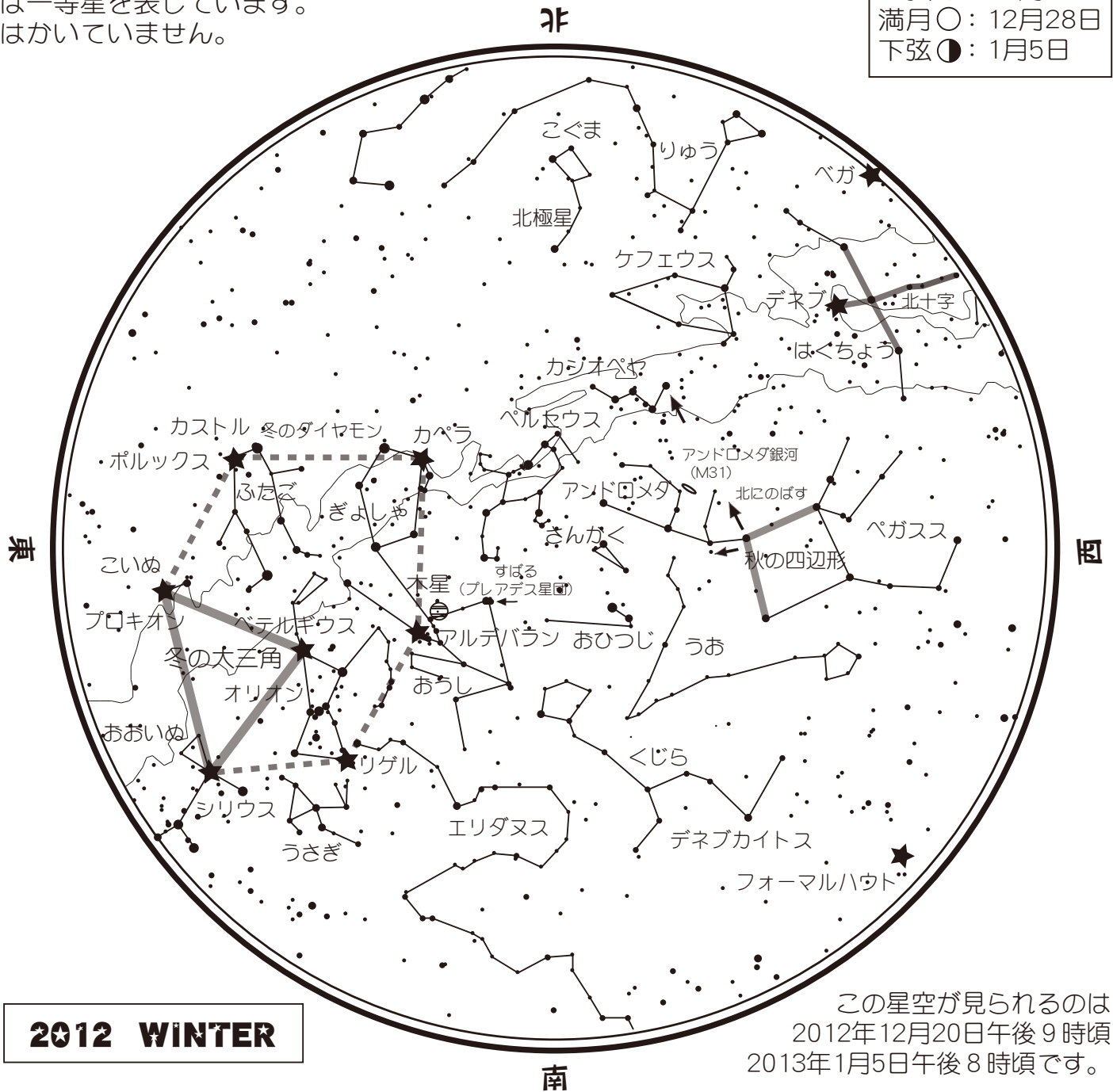


★ 姫路で見る12月後半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。
★は一等星を表しています。
月はかいていません。

上弦☾: 12月20日
満月☽: 12月28日
下弦☾: 1月5日



2012 WINTER

この星空が見られるのは
2012年12月20日午後9時頃
2013年1月5日午後8時頃です。

今年の冬の星空は、7つの一等星に、太陽系の惑星「木星」が加わって、とてもにぎやかです。

木星は午後6時頃東の空で、おうし座のアルデバランと並んで輝きます。木星に負けず目立って見えるのは一等星のシリウスです。全天で最も明るい一等星で、おおいぬ座の口元で輝きます。木星とシリウスの間にはリボンの様な形のオリオン座が見えます。オリオン座は2つの一等星を持ち、ベテルギウスはオレンジに、リゲルは青白く輝きます。シリウスとベテルギウス、こいぬ座のプロキオンを線をつなぐと「冬の三角形」のできあがりです。ぎよしゃ座のカペラとふたご座のポルックスも見つけたら「冬のダイヤモンド」を作ってみましょう。

東の空のにぎやかさとは対照的に、西の空には秋の星座たちがひっそりと輝きます。ペガサス座の胴体にあたる「秋の四辺形」から、アンドロメダ座やカシオペア座を探してみましょう。

年末年始は何かと忙しいですが、少しでも時間を作って、星空を眺めてみてください。

姫路科学館プラネタリウムは休演中です
2013年3月16日にリニューアルオープンします！お楽しみに